

2024年5月16日

輸送動向について（2024年4月分）

1. 輸送概況

円安により原材料・燃料価格がさらに高騰し商品値上げが進んだことを受け、個人消費が伸び悩み、荷動き全体には力強さが見られなかった。一方、月中旬以降の気温上昇に伴う飲料の需要増や長期連休前の送り込み需要等により、輸送実績は前年を上回った。

コンテナは、食料工業品が、気温上昇に伴う需要増や長期連休前の送り込み需要等により、清涼飲料水及びビール類を中心に好調な荷動きとなり、前年を上回った。また、紙・パルプは、ペーパーレス化の進展に伴う紙の需要減が続く中で、モーダルシフトの動きが一部見られたことに加え、長期連休前の前倒し出荷により増送となった。一方、エコ関連物資は、一部顧客における処理計画変更により減送となったほか、化学薬品は、需要低迷に伴う生産減に加え、一部顧客における生産活動及び輸送終了により荷動きは低調となった。コンテナ全体では前年比 100.0%となった。

車扱は、月上旬における低温傾向の影響や長期連休等における外出機会の増加により、石油がガソリン等を中心に増送となり、車扱全体では前年比 106.7%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 101.9%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,578	1,577	100.0%	1,578	1,577	100.0%
車 扱	638	598	106.7%	638	598	106.7%
合 計	2,216	2,175	101.9%	2,216	2,175	101.9%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	120	120	-0	99.9%
	化学工業品	134	134	-0	99.6%
	化学薬品	92	95	-3	96.2%
	食料工業品	282	268	14	105.3%
	紙・パルプ	174	167	6	104.1%
	他工業品	95	104	-9	91.2%
	積合せ貨物	285	281	4	101.5%
	自動車部品	57	56	1	102.2%
	家電・情報機器	31	28	2	109.1%
	エコ関連物資	24	32	-7	76.3%
	その他	278	285	-7	97.5%
	コンテナ計	1,578	1,577	0	100.0%
車 扱	石油	433	387	46	111.9%
	セメント・石灰石	111	121	-9	92.0%
	車 両	60	55	5	109.2%
	その他	31	33	-1	94.8%
	車 扱 計	638	598	39	106.7%
合 計		2,216	2,175	40	101.9%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)